

Hospital News

FREE MAGAZINE

KYOTO UNIVERSITY HOSPITAL NEWS

京大病院広報

vol. 125

募集 看護師

未来を担う看護師になる
<http://kuhp-kango.jp/>



募集 薬剤師

薬のスペシャリストとして
患者さんに寄り添う



募集 病院事務職員

私の仕事の先には
患者さんの安心がある



募集 その他職種

技師・衛生士など、その他
職種も随時募集しています



KUHP 京大病院広報

KYOTO UNIVERSITY HOSPITAL NEWS

【京大病院広報 第125号】2021年12月発行

発行 京都大学医学部附属病院広報委員会

〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町54

www.kuhp.kyoto-u.ac.jp

本誌はオンライン会議システムを用いたインタビューや、院内職員による写真撮影など、感染対策をおこなったうえで作成しています。



特集1 乳腺外科 紹介

特集2 高度生殖医療センター 紹介

CONTENTS

- 01 | 特集1 乳腺外科紹介
- 04 | 世界も注目!
京大病院の最新乳がん検査技術
- 05 | 特集2 高度生殖医療センター紹介
- 07 | 管理栄養士おすすめレシピ
季節の食材 白菜&鶏肉
- 09 | アンメットニーズの
解決に立ち向かう研究者たち
大学病院の使命として、新しい治療法の開発に挑む
- 11 | 京大病院式 太極拳のすすめ
- 12 | おしえて! 専門外来
フレイル・サルコペニア外来
- 13 | TOPICS
- 14 | ご寄附のお願い

京大病院の基本理念

- ① 患者中心の開かれた病院として、安全で質の高い医療を提供する。
- ② 新しい医療の開発と実践を通して、社会に貢献する。
- ③ 専門家としての責任と使命を自覚し、人間性豊かな医療人を育成する。

一人ひとりに よりよい医療を目指し、 先進的取り組みを実践

特集

通常の診療だけでなく、臨床研究を通じ新しい医療の開発も行っている京大病院の乳腺外科。今回は診療・研究内容について、注目の最新乳がん検査とともにご紹介します。

**乳がん患者さんが最善の選択をできるよう、
私たちがサポートします**

本院の乳腺外科は2007年に創立。現在は、乳腺外科スタッフ5名を中心に、外来棟4階の乳腺外科外来、積貞棟1階の外来がん診療部で診療を行っています。

本院における乳がんの手術症例数、薬物療法施行症例数は、乳腺外科の開設以来、着実に増えてきています。昨年はコロナ禍で診療体制に大幅な制約や制限が生じましたが、それでも年間に200人ほど新規の乳がん患者さんが受診されました。京都市の検診で精査が必要となった方や、かかりつけの医院から乳がんの疑いで紹介された方、高度な治療が必要となる進行性の乳がんの方、複雑な合併症を有する症例の方、遺伝素因のある方など、幅広い患者さんが来院されます。

乳がんの診断・治療は日々進歩しており、そのぶん患者さんが選択される治療法も極めて多様かつ複雑になってきています。こうした状況で納得のいく医療を受けていただくためには、患者さんが最善の治療や手術、診療方法について正しく理解したうえで専門医と相談し、ご自身に合った治療を選択いただくことが何より大切です。



乳腺外科では、分かりやすい説明と話し合いを心がけ、他診療科も含めたチームで情報を共有、連携しながら、一人ひとりの患者さんに合った治療や全人的サポートを提供できるよう力を尽くしています。

乳腺外科長 教授 **と い ま さ か ず**
戸 井 雅 和



乳がんユニットカンファレンスのメンバーと看護師長

他の診療科とも密接に連携しながら 正確な検査・診断を行います

乳がんは、がん細胞でのたんぱく発現の違いにより、「HER2(ハーツ)陽性乳がん」「ホルモン受容体陽性乳がん」「トリプルネガティブ乳がん」の3つに分類されます。また、これらの分類や拡がり(ステージ、病期)によって治療方法が異なるため、正確な診断が重要です。乳腺外科では、最新の知見と技術を駆使し、よりよい乳がん診療を提供できるよう、腫瘍内科、放射線診断科、放射線治療科、病理診断科、遺伝子診療部、産科婦人科、そのほか多くの診療科の先生方と連携しながらチーム医療を行っています。

本院には、乳腺領域での経験が豊富な放射線画像診断医や病理診断医など、診断のエキスパートも複数在籍しています。診療科を越えて定期的な画像・診断カンファレンスを開催し、がんの見落としを防ぐだけでなく、必要な検査や治療をしばることで患者さんの負担を軽減しています。(※P4コラム参照)

根治を目指す手術と患者さんに 寄り添った手術を両立

かつては、乳がんといえば乳房を全摘する症例が多数でした。しかし、手術前の抗がん剤治療で高い効果が得られるようになったことや、MRI等による精密な診断が可能になったことで、切除範囲を最小限とする乳房温存手術ができるようになりました。本院では、乳房温存手術で通常行う放射線治療も最新の精密放射線治療装置や照射技術を用いており、整容性のよい乳房温存と乳がんの根治の両立を目指しています。

さらに、乳がん手術後の乳房再建は保険適用になっています。本院は「乳房エキスパンダー・インプラント実施施設」の認定を受けた医療機関であり、形成外科医と連携することで、乳房

再建を希望される患者さんの病態や要望に合わせた豊富な乳房再建法をそろえています。

現在の乳がん手術では、がんの切除とともに、わきのリンパ節への転移の有無を調べられるようになり、不必要な切除を防いでいます。このリンパ節への転移を検査する「蛍光センチネルリンパ節生検法」は、京大と関連施設で開発・確立したもので、世界標準の一つとなっています。本院では、その蛍光法をさらに発展させた、世界初のプロジェクションマッピング技術応用手術ガイドシステム「Medical Imaging Projection System-MIPS」を開発、導入し、より安全で正確な手術を可能としています。

これらの手術方針を患者さんが納得したうえで決定していただけるよう、乳腺外科医や形成外科医、遺伝子診療部のスタッフとも相談できる体制を整えています。お気軽にご相談ください。

副作用の予防で、安心・安全かつ治療効果を 最大とする薬物療法を目指します

手術、放射線治療と並ぶ重要な治療法として、ホルモン療法や抗がん剤などの薬物療法があります。悪性度の高い「トリプルネガティブ乳がん」や「HER2陽性乳がん」に対しては抗がん剤と分子標的治療を行い、「ホルモン受容体陽性乳がん」についてはホルモン療法が軸になります。本院では、再発リスクを詳細に評価する多遺伝子アッセイを全国に先駆けて取り入れており(今年度中に保険適用での利用が可能となる予定)、その結果をもとに、抗がん剤が必要かどうか患者さんと相談しながら治療計画を立てています。その他、免疫チェックポイント阻害療法や抗体複合薬といった分子標的治療など、高い効果を発揮する一方で副作用が強くなることもある新薬についても、専門診療科と連携することで安全に使用できる体制を整えています。

抗がん剤の治療では副作用が大きな課題です。根治を目指して治療を続けるためだけでなく、よりよい日常生活を送るためにも、予防や軽減の取り組みは重要です。本院では、妊娠を



頭部冷却装置

考えておられる患者さんには、抗がん剤治療前に受精卵凍結を行うなど、産科婦人科と協力し妊よう性温存を実践しています。また、脱毛予防として頭部冷却装置(自費)を導入しているほか、手足のしびれ予防として「弾性圧迫グローブ・ストッキング」による圧迫療法をご紹介します。この圧迫療法の研究・開発は、本院及び関連施設からなる「京都乳がん研究ネットワーク」にてクラウドファンディングを行い、全国の患者さん、医療者の皆さまから多くのご支援をいただき実現できました。むくみや心毒性などの副作用についても研究に協力し、多くの患者さんに参加いただいております。皆さまのご協力で感謝し、よりよいケアを目指して取り組みを続けてまいります。

乳がんも先制医療の時代へ

近年は遺伝子検査が普及し、遺伝的に乳がんになりやすいかどうか調べられるようになりました。本院では、遺伝性乳がんが疑われる際や遺伝的な背景が多いとされる男性の乳がんについては、遺伝子診療部と連携して遺伝カウンセリングを行います。遺伝性乳がんと診断された場合も、発がん前に乳房を切除する「リスク低減乳房切除術」や、予防切除を希望されない患者さんのための「アクティブサーベイランス」など、患者さんに合わせた選択肢を用意しています。

乳腺外科では基礎医学の研究室と共同し、これまで、京都乳癌研究ネットワーク参加施設に通院されている多数の患者

さんに協力いただき、臨床研究、基礎研究にも取り組んでまいりました。今後は、乳がんになってから病院を受診する患者さんだけでなく、乳がんを未然に防ぐ予防医療の確立にも尽力していきたいと思っております。

本院患者さんが納得したうえで医療を受けていただくために

医学の進歩により、乳がん患者さんの治療の選択肢は多様に複雑になっています。本院乳腺外科では、乳がん患者さんが抱える様々なニーズや問題に的確かつ正確に応えるため、最新の知見と技術を駆使し、お一人おひとりにとっての最適な乳がん診療を目指しています。

多くの新薬が承認されるなかで、本院のような高度先進医療を実践する病院でないと受けられない治療も増えています。また、おひとりでも多くの患者さんに承認前の新しい治療法や治療薬を届けるため、本院では治験にも積極的に取り組んでおり、現在も抗体複合薬など、複数準備中です。

京大病院では、地域の乳がん診療施設や開業医の先生方と連携することで、高度医療の検査、治療が必要な患者さんを本院へつないでいただいております。患者さんに治療の機会を迅速に提供することを社会的使命と考え、地域との連携をさらに深めてまいります。

乳がん患者さん一人ひとりが、ご自身の希望やがんの特徴に合わせたオーダーメイドの治療を受けられるよう、チーム一同これからも診療、研究に懸命に取り組んでいきたいと思っております。



①弾性圧迫グローブ・ストッキング ②診療の様子 ③プロジェクター内蔵 手術支援システム(MIPS)



世界も注目!

京大病院の最新乳がん検査技術

「私たちが解説します!」



乳腺外科 特定助教 松本 純明 放射線診断科 講師 片岡 正子 放射線診断科 特定助教 三宅 可奈江

京大病院では、最新の画像診断で、乳がんの早期発見や治療をサポートしています。一般的な乳がんの画像診断では、マンモグラフィと超音波検査、精密検査に乳房造影MRIを使用しますが、本院の精密検査では3Dマンモグラフィ(トモシンセシス)、超高速撮像や高解像度での造影及び拡散強調画像の撮像が可能な最新のMRIを使用し、さらに乳房専用PET等での精査も行っております。世界的に

見ても京大病院のMRI、PET技術は最先端のレベルです。また、京大病院では、先制医療・生活習慣病研究センターと連携して、最新の画像検査技術を健康診断にも応用し、乳房専用PETを含む乳がん検診を行っています。日本における乳がんの検診受診率は4~5割程度(※)と諸外国の中で低めですが、ぜひ多くの方に検診を受けていただきたいと思っております。(※)出典:国民生活基礎調査による乳がん検診受診率の推移

乳房MRI

1ミリ以下の細かさで病変をとらえる造影後高解像度撮影や、診断上問題となりがちな乳腺の背景造影効果の出現前に病変を描出する超高速造影ダイナミック撮影を実施しています。さらに高解像度の拡散強調画像を用いて、血流とは異なる方法でも病変をとらえます。乳がんの詳細かつ正確な位置を特定し、切除範囲を最小限にする治療に役立っています。

乳房専用PET

京都大学が開発より携わってきたPET装置で、うつ伏せの状態でもホールに乳房を入れて撮像を行います。マンモグラフィのような乳房圧迫は不要なため、圧迫で生じる痛みはありません。全身用PETを凌ぐ感度と空間分解能によって高精細なPET画像を得ることができ、より小さな乳がんの描出に期待されています。

豊富なPET関連検査

当院では乳房専用PETと全身PET/CTに加え、PETとMRIが一体化した「PET/MR装置」も導入しています。また、エストロゲン受容体発現を描出できる「FES-PET検査」も臨床研究として実施中です。今後も多様なPETトレーサーの応用に取り組み、乳がんの個別化医療を支える分子イメージングの実現を目指します。



マルチパラメトリックイメージング (Multiparametric imaging)

複数の機能画像を組み合わせる診断法で、造影ダイナミックMRIや拡散強調画像、症例によってはPET画像の情報を融合させることで、乳がん病変範囲の特定や、異なるがん細胞の特徴、悪性度の違いをとらえ、一般的な画像診断では診断が難しい乳がん組織像の推定や治療効果予測が可能で、検査や手術、全身薬物療法の評価の手助けとなり、特に術前薬物療法においては、治療の途中での評価と治療後の効果判定にこの方法を取り入れることで、きめ細やかな治療方針の決定にも役立っています。

さらに!

新しい検査装置の創造へ

乳腺外科では、「光超音波技術による乳がん診断装置」の臨床応用に向けての研究も進めています。実用化されると、無被曝・非造影で精細な画像化が可能となります。造影剤アレルギーをお持ちの方でも受けていただける画期的な検査装置です。将来的には、乳がんの形態を画像化するのみならず、その機能や性質をも映し出すイメージング装置の開発も期待されています。

京大病院は、診療と研究の両面で世界的拠点になることを目指し、診断、治療に役立つ画期的な装置の開発を通して、患者さん一人ひとりに合わせた最適な医療を提供してまいります。



高度生殖医療センター

患者さん一人ひとりに寄り添った 不妊治療を目指して



①採卵室の様子 ②凍結保存用の液体窒素タンク ③タイムラプスシステム搭載インキュベーター ④マルチガスインキュベーター

近年は不妊治療、とりわけ生殖補助医療(ART)を受ける方が増えています。2019年のデータでは本邦における出生児の約14人に1人は体外受精児です。採卵や胚培養、胚移植など高度な生殖補助医療は、医師だけでなく看護師や胚培養士など多くの医療スタッフの協力や連携が必要不可欠です。これらを集約して、高度生殖医療センターでは患者さん一人ひとりに対応した検査や治療を行い、安全な生殖医療の提供に努めています。

当施設は「高度医療を提供する地域の中核病院」という大学病院の特色から、全身管理を必要とする基礎疾患をもつ妊娠さんや妊娠希望者の方が多く受診されます。本院内で多くの診療科や専門家と連携をとることで、困難なケースにも柔軟に対応することができます。他院での不妊治療継続が難しい方が治療を希望されて受診するケースもみられます。

臨床研究・治験の取り組み

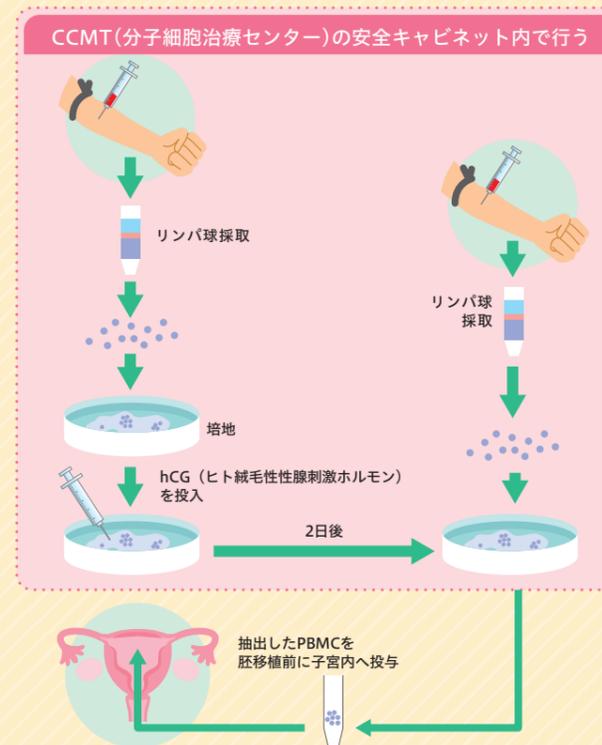


本院では様々な臨床研究に取り組み、治療を提供しています。例えば、通常の体外受精や胚移植で妊娠が成立しない場合に、受精卵の一部から細胞を採取し、細胞内の遺伝子を解析することで染色体異常の有無を確認する「着床前診断(PGT-A)」に積極的に取り組んでいます。流産や着床障害の原因の多くを占める染色体数の異常を検出するPGT-Aを行うことで、原因を特定することが可能となります。正常な染色体をもつ胚を移植することにより胚移植不成功や流産を繰り返す患者さんの1回あたりの妊娠率を向上させ、かつ流産率を低下させることが期待されています。

また、不妊症の原因の一つである「難治性着床不全」の患者さんに対して、ご自身の血液から採取した自己末梢血リンパ球を胚移植前の子宮内に投与する免疫治療(図1)にも積極的に取り組んでいます。その他、様々な不妊の原因を多方面からのアプローチで改善できるように、一人ひとりに対応した治療を行っています。

また、不妊症の原因の一つである「難治性着床不全」の患者さんに対して、ご自身の血液から採取した自己末梢血リンパ球を胚移植前の子宮内に投与する免疫治療(図1)にも積極的に取り組んでいます。その他、様々な不妊の原因を多方面からのアプローチで改善できるように、一人ひとりに対応した治療を行っています。

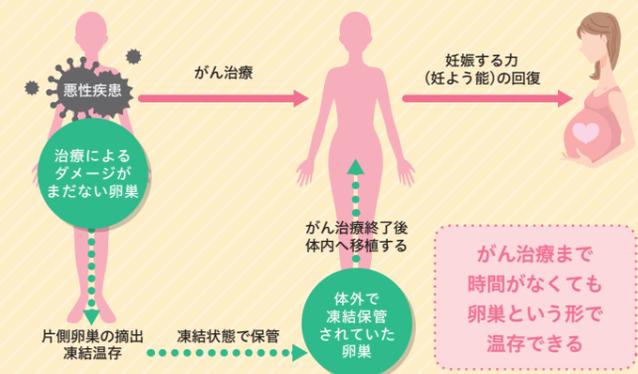
図1:自己末梢血リンパ球(PBMC)を用いた免疫治療



がん生殖医療

抗がん剤治療や放射線治療を受ける小児や若年のがん患者さんが、がんの治療後に妊娠や出産ができるように、治療開始前からの情報提供や、卵子凍結・卵巣組織凍結(図2)を積極的に行い、妊よう能を温存する取り組みをしています。

図2:卵巣組織凍結・保存



がん生殖医療を行うためには、生殖医療治療医とがん治療医が密に連携することが重要であり、院内のみならず、京都府内のがん治療施設とも迅速に連携しています。さらに妊よう性温存を希望する患者さんが適切なサポートを受けることを目指して、京大病院が中心となり「京都・がんと生殖医療ネットワーク(KOF-net)」を立ち上げました。

活動を始めてから、徐々にがん生殖医療の活動も認識されるようになってきました。情報や治療を必要とする患者さんはいかりつけ医療機関のがん治療担当医から直接当施設まで紹介いただくことが可能です。妊娠をご希望されるすべての方へ、より不妊治療を身近に感じてもらえるよう、スタッフ全員で丁寧な診療と説明を心がけていきます。



(文責) 産科婦人科 特定病院助教 すなだ ますみ 砂田 真澄

白菜



ヘルシーに

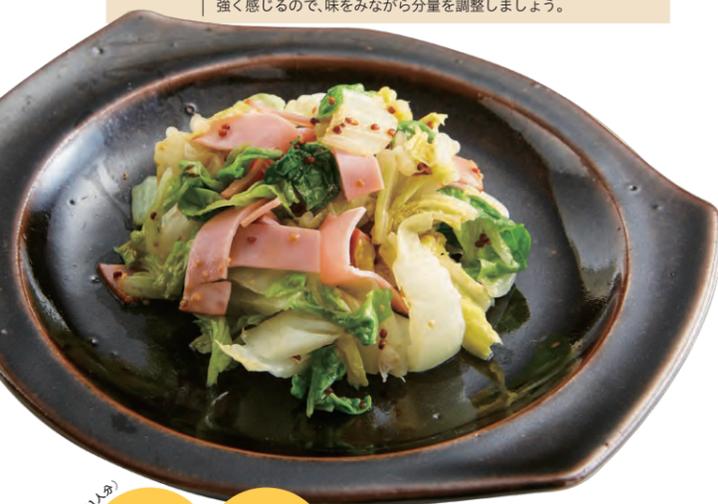
白菜のおいしさを手軽に楽しみましょう。

白菜のマスタードサラダ 2人分

材料		(ドレッシング)	
白菜(1cm幅に切る)	3枚	粒マスタード	小さじ2
ハム(細切り)	4枚	酢	小さじ2
		醤油	小さじ1/2
		砂糖	小さじ1/3
		オリーブ油	小さじ2

- 白菜は電子レンジ(600W)で約2分加熱し、粗熱を取って水気を絞る。
- Aを混ぜてドレッシングを作る。
- ②に白菜とハムを加えて和え、器に盛り付ける。

ポイント ハムの代わりに蒸し鶏やサーモンを加えても美味しく食べられます。砂糖の代用としてはちみつを使用する際は、はちみつの方が甘みを強く感じるので、味をみながら分量を調整しましょう。



栄養価(1人分)
エネルギー 106kcal
たんぱく質 4.6g
脂質 7.7g
炭水化物 4.9g
食塩相当量 0.9g

Seasonal recipes!!

季節の食材



京大病院
管理栄養士
おすすめ!

寒くなるとグッと甘みを増す白菜と、この季節に作ってみたいお手軽レシピ素材の味を活かした、食べて美味しい



パーティーメニューに人気の鶏肉。を本院の管理栄養士がご紹介します。カラダにうれしいメニューをどうぞ。

いただきますー!

鶏肉

高たんぱく質・低脂質で栄養素もいっぱい。



【疾患栄養治療部】
管理栄養士 藤原 涼子

冬野菜の代表格である白菜は、寒くなると自身で糖分を蓄えるため甘みが増して美味しくなります。白菜の90%以上は水分ですが、ビタミンCや食物繊維を比較的多く含み、風邪予防や整腸作用が期待できます。100gあたり14kcalとエネルギーが低いことも魅力の一つ。つい食べすぎてしまう年末年始の献立に、ぜひ活用してください。

白菜の選び方

持ったときにずっしりと重く、葉がすき間なく詰まっているものを選びましょう。カットして売られている場合は、断面の平らなものが新鮮です。表面に見られる黒い斑点は、ゴマ症と呼ばれる栽培環境等のストレスによるもの。見た目はあまりよくないですが、食用には問題ありません。



栄養価(1人分)
エネルギー 134kcal
たんぱく質 12.9g
脂質 6.6g
炭水化物 7.3g
食塩相当量 1.7g

ほっと
体の芯まで
温まる!

白菜のサンラータン風スープ 2人分

材料			
白菜(芯と葉に分け、ザク切り)	2枚	酒	大さじ1
豆腐(さいの目切り)	75g	醤油	小さじ2/3
卵	2個	片栗粉	大さじ1/2
しいたけ(薄切り)	2枚	水	大さじ1/2
水	300ml	酢	大さじ1
鶏ガラスープの素	小さじ2	ラー油	少々

- 鍋に水、鶏ガラスープの素を入れて火にかけ、白菜の芯としいたけを入れる。
- ①が煮立ったら豆腐と白菜の葉を加え、酒、醤油を入れて白菜が柔らかくなるまで煮る。
- いったん火を止め、同量の水で溶いた片栗粉をかき混ぜながら加える。再び火にかけてとろみを付ける。
- 卵を溶き、加える。卵が固まったら火を止めて、酢を加える。
- 器に盛り付け、ラー油を加える。

ポイント 酢は火を通すと酸味がとんでしまうので、止めてから加えましょう。酢の量はお好みで増減してください。

【疾患栄養治療部】
管理栄養士 大島 綾子

クリスマスといえばチキン。その由来の一説には、アメリカに移住した入植者が牛や豚をうまく飼育できず、北米に多く生息した七面鳥を食用するようになったのが、クリスマスの定番・七面鳥の丸焼きの起源とか。日本では、入手しやすい鶏肉でこの習慣が広まったといわれます。中でも鶏むね肉は、鶏もも肉や牛肉、豚肉に比べて皮膚や粘膜を健康に保つナイアシンを多く含み、冬場の感染症予防にもピッタリです。

鶏肉の選び方

透明感とつやがあり、鮮やかなピンク色をしたものが新鮮です。ドロップがたくさん出ているものは古くなっているため避けましょう。



華やかな見ばえで、パーティーメニューにもぴったりです♡

栄養価(1人分)
エネルギー 183kcal
たんぱく質 19.5g
脂質 8.3g
炭水化物 4.8g
食塩相当量 1.6g
ナイアシン当量 14.0mg

※ナイアシン当量の推奨量は、成人の場合1日11~15mg程度です。

チキンロールのバジルレモンソース 4人分

材料			
鶏むね肉	大1枚	【付け合わせ】	
【下味用】		ペペーリーフ	適量
酒	大さじ2	ミニトマト	4個
塩	小さじ1/2	(半分に切る)	
コショウ	少々	レモン汁	大さじ2
【具材】		オリーブ油	大さじ1
赤・黄パプリカ(細切り)	各1/8個	乾燥バジル	小さじ1
アスパラガス	2本	砂糖	小さじ1
(根元の硬い部分を切る)		塩	小さじ1/2
にんじん(細切り)	1/8本	コショウ	少々

鶏むね肉の下準備

- 中央から両サイドに包丁を入れて開き、厚さを均等にします。
- めん棒などで叩いて平らにする。フォークで全体に軽く穴を開ける。

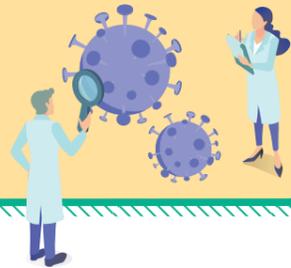


- 下準備した鶏むね肉は、下味用の酒と塩・コショウを混ぜたものに10分ほど漬けておく。
- にんじん、アスパラガス(皮を根元3cmほどピーラーでむく)は1分ほど軽くゆでて冷ましておく。
- 耐熱ラップを敷き、鶏肉をラップに置いたら具材を並べてきつめに巻き、ラップでくるんで両端をねじって留める。さらにアルミホイルで包む。
- 蒸し器で20~30分蒸す。蒸し上がったら包んだまま冷まし、冷めたら冷蔵庫で冷やす。
- Aの材料を混ぜあわせ、ソースを作る。
- ④の鶏をお好みの厚さにスライスし、ペペーリーフ、ミニトマトとともに盛り付ける。
- ソースはかける、もしくは別盛りにするなどお好みのスタイルで。



大学病院の使命として、新しい治療法の開発に挑む

京大病院のiACT(先端医療研究開発機構)は、世界最先端の研究を臨床応用に結びつけることで、スピーディな医薬品・医療機器開発に貢献しています。今回は、「食道がん化学放射線療法後の局所遺残・再発例に対する根治的な治療法」を開発し、実用化することで治療法に変革を起こした事例をご紹介します。



食道を温存し、遺残・再発したがんの根治を目指す

食道がんは、予後不良の難治性がんの一つですが、食べ物の通り道である食道温存や機能温存を希望する患者さんが多くおられます。これまでは高い効果が期待できる化学放射線療法でも、30%程度は食道内に遺残・再発してしまうのが課題でした。そこで遺残・再発した食道がんを臓器・機能温存したまま体への負担の少ない手法で根治させることを目指して開発したのが、光線力学的療法(PDT)です。医師主導治験の結果により非常に高い有効性を示し、実用化されて6年になります。国の薬事承認を受けた際には、同時に保険適用も働きかけ、一般診療として実施できるようになりました。私ひとりでは到底成し遂げられないことでしたが、臨床研究チームやiACTによるプロフェッショナルな支えに助けられて実現できました。

食道がんに対する化学放射線療法後の遺残・再発に対するPDTは、治験に参加した患者さんの88.5%において食道がんが完全に消えるという画期的なものです。レーザーを正確に照射しないと有効性が下がるため、これまでにPDTの講習会を13回開催し、本院や他機関で治療を行う医師等に対するトレーニングを実施してきました。現時点で407人が講習会を受講し、全国35施設で実施できるようになりましたが、まだまだ認知度が低く、助けられる命が助けられていない可能性があります。さらに多くの医師や患者さんに知っていただけたらと思います。

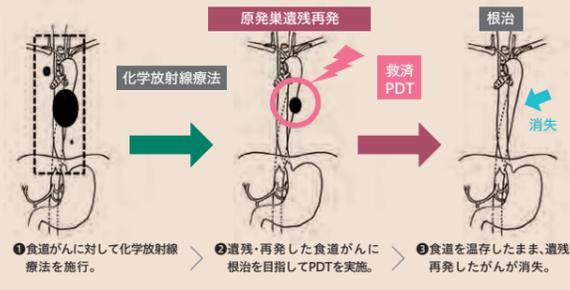
食道は飲食に関わる生活に直結する臓器です。その大切な機能を残したまま、がんの治癒が期待できる他にはない治療法が、日本から世界へ届くことを願っています。



むとう まなぶ
武藤 学
PDT医師主導治験での役割
治験調整医師

「がんを治す」をコンセプトにした画期的な光線力学的療法(PDT)

体内に投与した光感受性物質タラポルフィンナトリウムを腫瘍部に蓄積させ、そこにレーザーを照射することで腫瘍を壊死させます。一般に、化学放射線療法後の遺残・再発には手術が施行されてきましたが、術後の合併症率が高くリスクのある治療法でした。このPDTの登場により、大きな侵襲を伴うことなくがんを根治できるようになりました。



iACTによるサポートで実用化を支援、社会貢献につなぐ

本医師主導治験をスタートさせた当時、iACTではスタディマネジメントという役割やその重要性について認知されていませんでした。スタディマネージャーの主な役割は2つ。1つは、治験のルールに準拠して適正に進められるように、治験調整医師を支援すること。もう1つは、研究チームの連携を図り、その活動を成果につなげるためのプロジェクトマネジメントです。

本治験では、医薬品と医療機器を組み合わせる新しい治療法を評価する必要がありました。特に医療機器は医師の操作技術や使い方が有効性や安全性の評価に影響するため、効果的な使用方法を検討した先行研究の情報を元に治験計画を立案しました。また、薬事承認の審査を受けるにあたり、本治験が科学的にも倫理的にも、適切な手続きのもと実施されたことや、信頼性のある研究データであることを説明できるよう、一連の関係書類を整備しました。7医療機関が携わる治験でしたが、武藤先生のリーダーシップのもと、すべての関係者がその先の価値を共有して同じ方向に向けた結果、2012年の治験開始からわずか3年後の2015年に実用化、患者さんに新たな治療法を届けることができました。今後、研究者の期待に応えられる臨床研究専門スタッフの育成や確保をさらに行うことで、今回のように研究成果が画期的な医療につながっていく実績を増やしていければと思います。



かさい ひろい
笠井 宏委
PDT医師主導治験での役割
スタディマネージャー

起きていた間はメールか電話をしていた記憶でして、多忙を極めた日々を懐かしく思い出します。

iACTは、未来の医療のための開発を支援する組織です。本院には、それぞれの研究分野で深く研究を行っている先生方がたくさんいます。我々はそれらの研究が一つでも多く実用化され、社会貢献に向かうように、微力ながらサポートしたいと考えています。臨床試験の実施から実用化に向けて、研究支援の立場でいろいろな役割がありますが、我々はその役割のプロ集団です。今後も医師や研究者の先生方と協力し、新しい治療法の実現に貢献したいと思います。



いとう たつや
伊藤 達也
PDT医師主導治験での役割
薬事担当

私は当時、治験コーディネーター(CRC)という立場でこの治験に携り、患者さんのサポートにあたりました。患者さんはがんを患っておられるうえに、治験に臨むということで不安を抱かれる方が多く、心配される患者さんやご家族にはお話をじっくり聞くことで不安を解消していただけたよう努め、安心してご参加いただけるよう支援を心がけました。新しい治療が受けられるということへの期待が大きい方もおられるため、有効性を確認する治験であることをきちんとご理解いただけるよう説明の際に意識しました。

本院には、様々な疾患の患者さんが通われています。武藤先生がよく言われる「アンメットメディカルニーズ」、つまり、有効な治療方法がない疾患に対する治療法等のニーズは数多くあり、今はまだない治療薬や治療法を待ち望まれている患者さんは多いと感じます。同じように必要性を感じ、研究したいと思われる医師もいます。そうした患者さんにとって希望となる新規の治療薬や治療法を、iACTの支援により実現できるよう、微力ながら努めたいと考えております。



くろだ あきこ
黒田 明子
PDT医師主導治験での役割
治験コーディネーター(CRC)

医薬品や医療機器の薬事承認には、今も昔も治験の実施が不可欠です。治験やその後の実用化には、関係各所との協議や調整、研究データの管理や解析などの業務が多くありますが、医師や研究者自身がすべてを行うのは非常に大変でした。そこで、それらの治験関連業務をサポートする役割として、我々、iACTが存在します。

本医師主導治験は、医薬品と医療機器の組み合わせという大きなチャレンジでした。武藤先生の旗振りによって完遂することができ、iACTにとっても大きな自信となりました。私は主に薬事関係を担ったのですが、開発に協力いただいた2社の企業との治験準備から承認申請に向けた交渉などで、

【腫瘍内科】
教授 武藤 学

【先端医療研究開発機構】
講師 伊藤 達也

【先端医療研究開発機構】
特定准教授 笠井 宏委

【先端医療研究開発機構】
特定薬剤師 黒田 明子

おしえて!

専門外来

フレイル・サルコペニア外来



高齢者医療ユニット 医師
亀田 雅博



本院では、地域に住まわれている高齢者の方々の暮らしを包括ケアする手助けとして『フレイル・サルコペニア外来』を開設しました。地域の医療機関に通われている患者さんに対し、フレイル・サルコペニアの診断、評価を30分前後で行い、その情報を地域の医療機関に還元します。必要に応じ、転倒や低栄養の予防策等、今後生活をするうえでの注意点についてアドバイスをいたします。半年から1年に一度フレイル・サルコペニアの診断、評価を本院で実施することで、健康状態の把握及び維持に活用できます。また患者さんの「何となく元気がない」などの症状に対しても、適宜本院の専門家による精査を地域の医療機関に紹介します。

「フレイル」は「寝たきり予備軍」ともいわれ、寝たきり状態と元気に動ける状態の中間を指します。これまで「虚弱」といわれていた総称を、2014年からフレイルと呼ぶようになりました。フレイルには精神・認知機能や生活機能の低下など、ヒトの老化に伴う様々な機能低下が含まれ、中でも筋力の低下、老化は「サルコペニア」と呼ばれます。「フレイル・サルコペニア」と総称することもあり、近年の高齢化に伴い患者さんが増加しています。

フレイル・サルコペニアは、筋力トレーニング等により改善の可能性があります。また高齢者の方々の健康状態を「フレイル・サルコペニア診断」と呼ばれる筋力測定や認知機能テスト等で把握することで、早期対応が可能となりケア改善にもつながります。

4点以上の方は要注意!

フレイル予防に取り組みましょう!

質問項目	0点	1点	2点
① 自分の健康状態をどう表しますか。	良い	普通	悪い
② 5つ以上の投薬を飲んでいませんか。	いない	いる	
③ この1年で入院をされたことがありますか。	ない	1~2回	3回以上
④ 頼れる人が近くにいませんか。	いつも	時々	いない
⑤ 公共交通機関をひとりで利用できますか。	できる	できない	
⑥ 買い物で他の方のお手伝いが必要な時がありますか。	ない	ある	
⑦ お金の管理で他の方のお手伝いが必要な時がありますか。	ない	ある	
⑧ 薬を飲み忘れることがありますか。	ない	ある	
⑨ 日常的な家事で他の方のお手伝いが必要な時がありますか。	ない	ある	
総合得点	点/12点		

太極拳のすすめ

京大病院式

監修：ボランテニアグループグラーティア代表
白井 宣子（太極拳4段位）

座り方のポイント

- Point 1 浅めに座る**
浅めに腰掛け、両足の裏側をしっかりと地面に付けます
- Point 2 鼻とおへそが一直線に**
骨盤を立て背筋を伸ばし、軽くあごをひきます
- Point 3 リラックス**
舌は上あごにつけて、肩の力を抜きましょう

呼吸のポイント

- Point 1 丹田を意識する**
おへその4センチ下(丹田)を意識します
- Point 2 肋骨の隅々まで呼吸を届ける!**
リラックスして鼻から心地よいだけ息を吸います
- Point 3 お腹の空気をたくさん出す**
肩の力を抜きながら、口から細く長く息を吐きましょう

ゆったりとした動作を、姿勢や呼吸を意識しながら行うことで、健康寿命を延ばす効果もあります。ご自身のペースで無理せずチャレンジしていきましょう!



京大病院では、パーキンソン病の方のための太極拳教室を実施しています。

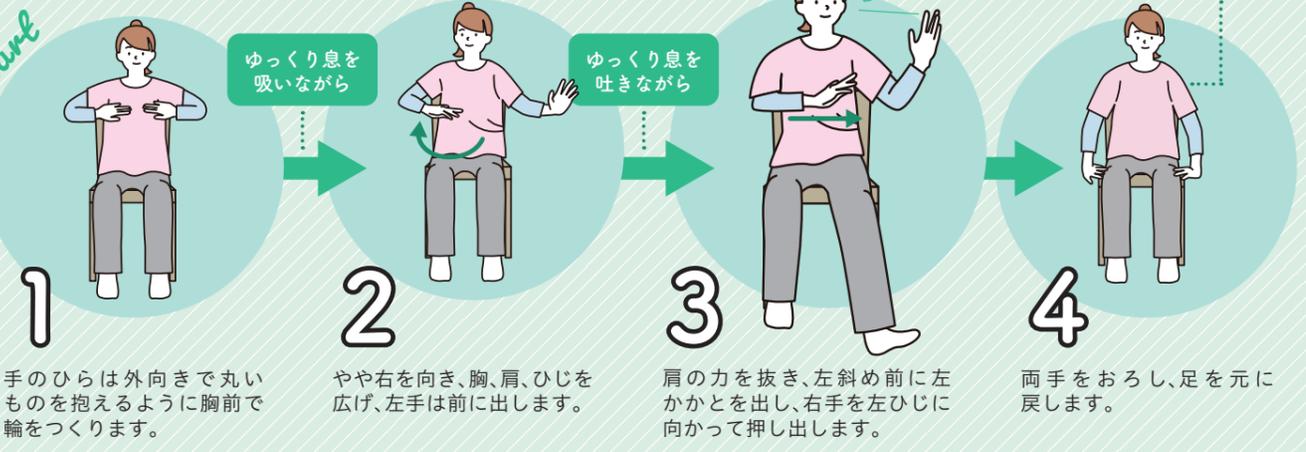
Mission

手揮琵琶 (ショーホイパー)

名前の意味でもある「楽器の琵琶を放り投げる」イメージでやってみましょう。臓腑のマッサージや目の疲労回復、ストレス解消にもつながります。



Start



こちらにもチャレンジ! 五労七傷往後瞧 (ワーラオチーシャンワンホウチャオ)



目の疲労回復や心身の癒やしに効果的な動きです。緊張と緩みを繰り返すことで血流がよくなるのをぜひ感じてください。





京大病院基金へのご寄附のお願い

京大病院は、患者さん中心の開かれた病院として、安全で質の高い医療を提供し、地域における中核的役割や国際社会への貢献を目指しております。患者さんをはじめ多くの皆さまに、京大病院の活動にご理解いただき、「京大病院基金」へのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

京大病院基金の使途

いただきましたご寄附は、患者さん一人ひとりに安全で質の高い医療を提供し、また、高度な機能を有する病院として社会の期待にこたえるため、以下の目的で使用させていただきます。

① 患者さんへのサービス	患者さん中心の開かれた病院としてサービスを向上	
② 診療	高度医療を推進し、診療環境を充実	
③ 研究	臨床研究をはじめ、新しい医療の研究開発を推進	
④ 教育	広い視野を持った優れた医療人の育成 など	

1 京都北山 マールブランシュとスイーツを共同開発しました

株式会社ロマンライフが運営する洋菓子店「京都北山 マールブランシュ」と、「美味しく健康をサポート」をテーマにしたスイーツ「センセ」を共同開発しました。発売当日には、病院敷地内にキッチンカーで出店し、多くの患者さんが笑顔で購入されました。

「センセ」は、普段の生活で不足しがちな栄養素を自然素材で取り入れたスイーツで、お濃茶、カカオの2種類をご用意しています。京大病院の先生(センセ)とマールブランシュのパティシエ(センセ)と一緒に考えたスイーツをぜひご賞味ください。京都市内のマールブランシュ11店舗やオンラインショップよりお求めいただけます。



贈呈式



販売イベントの様子

2 外来患者さんの呼び出し受信機が駐車場でも利用可能になりました

2021年7月より、これまで圏外であった病院駐車場P1およびP2の全フロアで呼び出し受信機が利用可能となりました。外来患者さんの身体的な負担の軽減や、他の患者さんとの接触機会の減少により、通院への安心感へつながればと願っております。なお、本事業は、株式会社パッファローからの寄贈により実施されました。



案内ポスター

3 精神科神経科が移転しました

11月下旬に、精神科神経科が西病棟から北病棟(病院東構内)に移転しました。本移転は病院再整備計画の一つとして、病院東構内に診療機能を集約し、連携機能の向上を図ることを目的に実施され、ホスピタルストリートの突き当たり1階に外来、2階に入院、3階にデイ・ケア診療部のフロアがあります。大きな窓を設け、一部の病室からは大文字を望むことができるなど、明るく快適な病棟になりました。



ご寄附への感謝

- 寄附者氏名の公表 ご了承いただいた場合のみ、ご芳名をホームページ・院内掲示板に掲載します。
 - 時計台での顕彰 累計100万円以上ご寄附いただいた方の銘板を京都大学百周年時計台記念館に掲載します。
 - 病院内での顕彰 累計100万円以上ご寄附いただいた方の銘板を患者総合サポートセンター前に掲載します。
 - 感謝状の贈呈 年間累計額が50万円以上(個人)、100万円以上(法人)のご寄附をいただいた方に感謝状を贈呈致します。
 - 感謝の集いへのご招待 一定額以上のご寄附をいただいた方を総長主催の「感謝の集い」へ招待します。(※現在は新型コロナウイルス感染症対策のため、開催を見合わせております。)
- 寄附金には、税制上の優遇措置があります。本学発行の領収証書にて税務署に確定申告が必要です。

税制上の優遇措置

- 個人のご寄附の場合 ※市民税の控除は条例で指定される場合のみおこなわれます。お住まいの市町村へお問合わせください。
 - 所得税の控除 (寄附金額 - 2,000円)を課税所得金額から控除 ※寄附金額は総所得金額等の40%が限度
 - 住民税の控除 (京都府・大阪府・滋賀県・徳島県・山口県) (寄附金額 - 2,000円)×控除率を税額から控除 ※寄附金額は総所得金額等の30%が限度 控除率…府県民税(4%)、市民税(6%)
 - 相続税の控除 相続または遺贈により取得された財産を相続税の申告期限までに寄附した場合、その寄附金額には相続税が課税されません。
- 法人のご寄附の場合 寄附金の全額を損金として算入いただけます。

お申し込み方法

- 払込票によるご寄附**
院内設置のリーフレットまたは本紙貼付の払込票に必要事項をご記入の上、ゆうちょ銀行・郵便局・全国の金融機関の窓口からお振込みください。
- Webサイトからのご寄附**
京都大学基金HPの申し込み画面よりお手続きください。クレジットカード、銀行振込、口座引落(年払・月払)、ペイジーをお選びいただけます。

ご不明点・ご要望がございましたら、お気軽にお問合わせください。

- 京大病院基金事務局(病院事務部経営管理課内) [TEL]075-751-4920 [FAX]075-751-4228 070kuhpfund@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp
- 京都大学基金ホームページ <http://www.kikin.kyoto-u.ac.jp/contribution/hospital/>

京大病院基金

